建設通信新聞
2020年（令和2年）6月22日（月曜日）（9）

関西は4社が受賞

日測協の公共測量品質管理優秀賞

日本測量協会は18日、2020年の「測量・地理空間情報技術奨励賞」と「公共測量品質管理優秀賞」を発表した。関西支部管内では公共測量品質管理優秀賞に4社が選ばれた。例年、表彰式を開いていたが、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

優秀賞は地図部門と基準点部門に分かれており、関西支部管内の受賞者はウエスコ（5回目）、かんこう（2回目）、パスコ（8回目）、森本測量設計（初）となった。パスコが優秀賞を受賞するのは5年連続。

測量・地理空間情報技術奨励賞は1998年に創設、公共測量品質管理優秀賞は「公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）」の施行をきっかけとして、2005年に創設した。

建通新聞
（11）2020年（令和2年）6月23日＜火曜日＞

日本測量協会

関西地域で4社が受賞

公共測量品質管理優秀賞など

日本測量協会は6月18日、2020年の「測量・地理空間情報技術奨励賞」「公共測量品質管理優秀賞」の受賞者を公表した。関西地域では公共測量品質管理優秀賞を4社が受賞。19年度に実施した測量成果の検定で、品質が特に優れていたと認められた測量作業者としてウエスコ（岡山市北区）、かんこう（大阪市城東区）、パスコ関西事業部（大阪市浪速区）、森本測量設計（豊中市）の4社が選ばれた。

パスコ関西事業部は5年連続、ウエスコは2年連続で優秀賞を受賞。かんこうは2回目、森本測量設計は初の受賞となった。公共測量成果の品質管理に係る表彰は05年の品確法施行を機に創設され、今年で16回目。全体では今回、35社を表彰する。

少壮気鋭の技術者・研究者の論文や技術報告を対象に表彰する測量・地理空間情報技術奨励賞の受賞者は、日本造園学会事務局職員の熊崎理仁氏の1人だった。

表彰式は、新型コロナウイルス感染防止対策に鑑みて中止する。

日刊建設工業新聞
2020年（令和2年）6月22日（月曜日）（10）

関西地区受賞者はウエスコら4社に

日測協、公共測量品質管理優秀賞

日本測量協会（日測協）関西支部技術センター（田中俊之センター長）は18日、第16回「公共測量品質管理優秀賞」の関西地区受賞者を発表した。本年度は地図作成部門でウエスコ（岡山市）とかんこう（大阪市城東区）、基準点部門でパスコ関西事業部（大阪市浪速区）と森本測量設計（大阪府豊中市）が受賞した。

同賞は2005年の品確法施行を機に創設した表彰制度で、基準点と地図作成の2部門を対象とする。協会が実施する成果検定で一定基準を満たす測量成果を年間3物件以上受検していることなどが要件となる。

今回は全国から地図部門11社、基準点部門24社の計35社が表彰会社に選ばれた。関西地区受賞者の受賞歴では奨励賞（10～15年度に設置）を含めて、ウエスコが5回目、かんこうが2回目、パスコ関西事業部が5年連続8回目、森本測量設計が初受賞となった。